

中経連

9・10

2022
September・October

Vol.361

未来につなぐ
地域の文化

東美濃の地酒と酒器



写真は2020年3月に名古屋市内にて開催されたイベント「MEETS HIGASHI-MINO」

千字
万感

岐阜薬科大学
学長
原 英彰

特集

中部だより
産学官がIT技術で拓く長野県産業の新時代
～信州ITバレー構想の推進～

- 第11回定時総会記念講演会
- 地域会員懇談会
- 静岡県との懇談会

CONTENTS

1 千字万感

次世代を切り拓く強い大学に向けて

岐阜薬科大学 学長 原 英彰

2 第11回定時総会記念講演会

4 地域会員懇談会

5 静岡県との懇談会

6 委員会活動

9 セントレアの国内線・国際線ネットワークのご紹介

10 中経連ダイジェスト

14 Garage Nagoya Topics

18 中部だより

産学官がIT技術で拓く長野県産業の新時代 ～信州ITバレー構想の推進～

20 中部圏主要経済指標



地域会員懇談会・三重開催の様子 (P4)

表紙 | 未来につなぐ地域の文化

東美濃の地酒と酒器 (岐阜県東美濃エリア、写真提供: ツーリズム東美濃協議会)

岐阜県東南部に位置する東美濃エリア(多治見市、中津川市、瑞浪市、恵那市、土岐市、可児市、御嵩町)では、広く澄んだ空、美しい山々や清流に囲まれて、さまざまな奥深い文化が受け継がれてきています。10軒を超える酒蔵、地域ごとの食文化、陶磁器や木工品、季節の営みなど、このエリアならではの豊かな味わいがあります。2017年には、東美濃6市の商工会議所・金融・中経連が連携し、観光振興に取り組む組織「ツーリズム東美濃協議会」を発足。地酒・焼物・郷土食を用いたイベントへの参画や、地域の認知度向上や関係者への理解・意欲醸成につながる活動を実施しています。

昨年度からは、地酒と酒器振興に着目し、産学官で「東美濃地酒・酒器振興コンソーシアム」を形成。「東美濃の空と土から」プロジェクトを展開しています。プロジェクトでは、地酒と酒器・郷土食の深掘りと組み合わせ、地酒ツーリズムやイベント、商品開発、地酒を楽しめるお店の紹介など、東美濃で育まれた地酒と地酒にまつわる物語を発信しています。



「東美濃の空と土から」では名古屋プロモーションとして「なやばし夜イチ」に出店

「東美濃の空と土から」ホームページ: <https://higashimino-foodways.com>